# 文化財講演会

# 国史跡 弥勒寺跡の意義

## 岐阜県古代・中世寺院総合調査から見えてきた新たな姿

岐阜県文化財保護センターが実施した
「岐阜県古代・中世寺院総合調査」で副委員長を
務められた、兵庫県立考古博物館 館長
菱田哲郎氏をお招きし、講演会を開催します。
飛鳥時代からの歴史を持つ「弥勒寺跡」の最新の
調査成果と、その歴史的意義について、
分かりやすく解説していただきます。
古代のロマンを感じる貴重な機会です。
ぜひご参加ください。




【弥勒寺跡 現在】




【弥勒寺跡復元イメージ図】



菱田哲郎 氏

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和８年 11 月 28 日(土)　午後２時～４時(午後１時 30 分より受付開始) |
| 講　師 | 菱田哲郎 氏(兵庫県立考古博物館館長) |
| 会　場 | アピセ・関 多目的ホール(岐阜県関市平和通7-5-1) |
| 定　員 | 150名(参加費無料、当日受付) |
| 主　催 | 関市文化財活用事業実行委員会 |

弥勒寺跡の
詳しい紹介は
こちら→

事務局・問合せ先　関市文化財保護センター(☎0575-45-0500)